

平成19年度施政方針	2 ~ 5
秋田わか杉国体	6
仙北市の伝統行事・小正月行事	7
上桧木内小学校閉校式	11
粗大ごみ・ガラスびん回収	18 ~ 19

3月14日上桧木内小学校最後の卒業式 卒業生の5人は、たくさんの思い出を胸に 学び舎を巣立ちました



この3月、市内の各小学校・中学校で卒業式が行われました。市内10小学校を259人が、市内5中学校を232人が卒業。春から、それぞれの夢に向かって新たな一歩を踏み出します。



平成19年度 施政方針

市民の声をよく聞き、よく見える「市民のための行政」をめざし、昨年9月に策定した総合計画の将来像「観光産業を活かした北東北の交流拠点都市」の実現に向け、市職員一丸となって、公平公正な行財政運営に努め、しっかりとした仙北市の基礎をつくるために、全力を尽くして市政運営に取り組みます。

仙北市長 石黒直次

◇ 政策の基本方針 ◇

《仙北市総合計画の推進》

多くの市民の皆様からの意見等を踏まえ、これからのまちづくりの指針となる「仙北市総合計画」を策定しました。

計画では、定住人口3万人、交流人口1,000万人のまちづくりを進めることとし、平成19年度に緊急に取り組むべき主要課題として、「定住対策」「テンミリオン計画」「産業連携」の3つの重点プロジェクトを設定し、専任の職員を配置するとともに、市民との連携等を密にしながら新年度の最重点項目として積極的に取り組みます。

《行政改革の推進》

行政改革大綱を策定し、今後5年間に取り組むべき行財政改革の基本方針を定めました。

平成19年度は、行動計画に基づき、行政改革プロジェクトチームによる調査検討を行うとともに、提示した数値目標の達成や新たな目標の設定等により、具体的な成果を示していきます。

《行政への市民の参加》

主要な計画の策定等にあたっては、市民の意見を聞くパブリックコメント制度の活用や行政懇談会の開催、懇談会等の委員について公募委員枠を設けるなど、市民の声を取り入れる方を講じます。また、広報やホームページ等による情報公開や情報提供に努め、市民にわかりやすい市政運営を心がけます。

◇ 重点事業と予算案の概要 ◇

平成19年度一般会計予算の総額は、180億8千8百万円で、昨年度に比較し3億円(1.6%)の減額予算となっています。

歳出の主な事業としては、秋田わか杉国体整備事業費及び実行委員会補助金として4億8千13万2千円、地方道路整備臨時交付金事業3億1千165万円、市道整備事業費2億5千万円、中山間地域総合整備事業1億百2万円、統合小学校建設事業費10億4千7百24万1千円、まちづくり交付金事業1億5千6百万円、市営住宅建設事業1億8百9万5千円等です。

重点プロジェクト関連事業費は総額7百89万8千円で、平成18年度補正予算分を加えると1千9百17万8千円となります。

◇ 各部等の事業の概要 ◇

【総務部関係】

〔定住対策プロジェクトの推進〕

すでに田沢地区の空き家調査等に取り組み、平成19年度は、角館地区、西木地区にモデル地区を設定し、調査範囲を拡大するとともに、「仙北市空き家情報バンク(仮称)」を開設し、定住希望者への情報提供に努めます。

団塊の世代や田舎暮らしに興味のある家族等を対象に、本市の特色を活かしたさまざまな体験を通じて、魅力を認識していただく「スローライフモニター体験事業」を関係機関の協力のもとに行うことにしています。

〔男女共同参画計画の策定〕

関係機関との連携のもとに各種の啓発事業に取り組んできましたが、平成19年度は「男女共同参画計画」を策定し、基本的な取り組み方針を定め、市民へのPRや啓発事業の推進に努めます。

〔秋田内陸線の運行〕

再生計画の目標期限である平成22年度まで可能な限り乗車促進運動に取り組んでいきます。

今後、関係自治体及び関係機関と対応策を協議し、市民の意向を十分に踏まえ、秋田内陸線の存続について、慎重に検討していきます。

〔市民バス〕

生活バス路線の白岩線について、バス事業者より本年9月をもって路線廃止の協議がされています。この対応策として、現在、予約により利用者に対応するデマンド型バスや市民バスの運行等について、課題を整理し、「仙北市地域公共交通会議」や地元への説明会等を通じて、住民の理解を得ながら具体的な代替交通手段について検討します。

〔本庁舎方式の検討〕

分庁舎方式の解消や新庁舎の整備については、合併協議時からの大きな課題ですが、平成19年度、新庁舎整備調査費を計上し、当面は、本庁舎方式に移行した場合の組織機構のあり方について検討するとともに、既存の施設の活用を含めて、本庁舎の位置、施設の規模等について調査検討を進めます。

〔医師確保対策〕

地方の自治体病院の勤務医師不足が顕著になっている中で、市立病院でも医師確保が大きな課題です。

市立田沢湖病院では、日常の診療をはじめ、休日や夜間の当直医について、非常勤医師を派遣してもらい診療体制を整備しております。

今後、常勤医師の派遣について各方面に強く働きかけるとともに、県のドクターバンク制度などを活用し本市の病院に勤務する意向のある医師に対し、直接面談するなど常勤医師確保に努めます。

〔市税の収納状況〕

2月末現在、現年度過年度合わせて、一般税が85.74%、国民健康保険税は72.84%の収納率で、一般税は、前年同期と比較して1.1%の減となっています。税の公平性、自主財源の確保の見地から、収納率の向上は緊急の課題であることから、2月1日付けで「仙北市市税等収納対策本部」を設置し、収納率の向上、確保を目指し、出納閉鎖まで全庁体制のもとに努力を続けます。

〔国体事務局〕

カヌー競技会、軟式野球競技会、馬術競技会のほか、デモンストレーション競技のデュアスロン競技が9月から10月に開催されます。秋田わか杉国体を、本市の魅力を広く全国にPRする絶好の機会ととらえ、市民一丸となって大会の成功に向けて取り組みます。



〔市民福祉部関係〕

〔交通安全・防犯対策〕

交通弱者の事故防止、飲酒運転の撲滅を最重点に、交通事故による犠牲者を出さないよう関係機関や交通指導隊、地区交通安全協会等と緊密な連携を図り、交通安全啓発活動の充実に努めます。

全国的な凶悪犯罪の発生は極めて憂慮すべき事態であり、通学路の安全、安心のため学校や家庭、防犯指導隊や防犯協会等による巡回を強化し、犯罪の未然防止に努めます。

〔生活環境整備・環境保全センター〕

昨今の異常気象の原因と考えられている地球温暖化対策のため、市の「地球温暖化対策推進実行計画」の策定を進めます。

「汚泥再生処理センター」の建設を平成19年度、20年度の2年の継続事業として実施します。

廃棄物処理対策として、ごみの減量に努めるとともに資源ごみの分別収集を推進します。

〔消防・防災〕

防災計画策定後、「危機管理計画」を策定し、各種災害に対する初動体制の確立を図り、情報収集や通信伝達体制の整備など災害応急体制に努めます。

〔保健事業〕

本市の自殺率が全県平均を上回っていることから、県の「心の健康づくり・自殺予防対策モデル事業」の指定を受け、平成19年度から3年間、この対策に取り組みます。

〔児童福祉〕

児童手当に代表される各種経済的支援策や市立保育園で取り組んでいる延長保育なども継続して進めるほか、角館地区に放課後児童クラブを併設した児童館を開設し、安全で安心できる環境を整備します。

〔高齢者福祉〕

本市の高齢化率は、平成19年2月末現在31.12%と前年同期より0.54%上回り、要介護認定者は、前年同期より67人多い1,843人となっております。

平成19年度も、関係機関が連携し高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう介護予防などの支援事業の実施に努めます。

〔老人福祉施設等〕

仙北市包括支援センターは2年目を迎え、高齢者の方々が住みなれた仙北地域で元気に暮らせるよう、地域支援事業の充実に努めるとともに、新規事業として介護認定要支援1、2の方を対象に介護予防プラン作成を開始し、介護保険サービス、保健・福祉サービスを組み合わせ要介護状態になることの予防に努めます。

〔障害者福祉〕

新サービス体系への移行による一般就労などに向けた取り組みや地域生活支援事業、さらには障害者施設等との連携を図り、障害者の自立と社会参加の実現に向け生活支援・福祉サービスを推進します。

【産業観光部関係】

〔農業関係〕

平成19年度より新たな需給調整システムへの移行と品目横断的経営安定対策の導入により、一定要件を満たす担い手に重点をおいた取り組みを推進します。



平成18年12月22日に県から通知された、平成19年産米の仙北市の需要量については、昨年より97トン多い1万9千73トンとなっています。

市単独による「集落営農組織設立支援事業」、「売れる米づくり推進事業」を実施するとともに、複合経営等への支援として県事業の「目指せ“元氣な担い手”農業夢プラン応援事業」への高上げ助成を行います。

「産業連携プロジェクト」推進として、関係機関との連携を図り、新たな食品の掘り起こしと地産地消の推進に努めます。

新規事業として、農林業者が他産業と連携し、アグリビジネスへの新規参入、もしくは業務拡張に取り組む場合、支援を行っていきます。

〔畜産関係〕

家畜総合防疫事業等により安全な畜産物生産に努めるとともに、生産基盤の確立を図るため家畜導入事業や、強い農業づくり交付金事業による飼料生産機械の導入、さらには大覚野牧場の活用促進による低コスト生産を推進します。

〔林業関係〕

森林所有者等による計画的かつ一体的な森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査や、その他の地域における活動に対し、森林整備地域活動支援交付金を交付いたします。

都市住民と市民が森林作業を共同で行う作業体験、市内の各学校と連携し、小中学生を対象とした森林体験学習等を実施し、森づくりへの意識の高揚を図ります。

〔観光振興〕

「テン・ミリオン計画」を推進する施策を具体化するために、「観光振興計画」を策定します。策定に当たっては、作成委員会を組織し、観光振興に対する発展的な意見を集約し実践に移せる内容にしたいと考えています。

「テン・ミリオン計画」達成のためには、観光産業と他産業の連携強化も欠くことのできない重要課題であり、観光産業と他産業が有機的に連携できる体系を創りあげ、観光消費の相乗効果を生みだすことにより、市産業全体の底上げを図っていきます。

県営事業で現在着工している抱返り溪谷遊歩道が、回廊の滝まで本年9月中に完成予定です。

玉川温泉と新玉川温泉を結び岩盤浴地に通じる遊歩道は、近年崖地から落石する箇所があり、県に対し早急な整備を強く望んでいましたが、平成19年度県営事業により着工されることが決まり、現時点では2カ年計画で施工されることになっています。

〔雇用対策〕

ハローワーク大曲・角館管内における平成19年3月高校卒業者の就職内定率は、平成19年2月現在で92.4%となっております。

本年度においても、高校生を対象とした事業所視察会の開催や求人情報の迅速な提供などにより、市内への就職希望者に対する就労支援に努めます。

〔商工業の振興〕

市内企業・事業所の育成強化と経営の安定化に向け、商工業者の指導団体である仙北市商工会が推進する事業の支援に努めるとともに、仙北市中小企業振興資金融資制度等の効果的な活用を促します。また、従業員の技術習得や資格取得など人材の育成を積極的に支援し、昨年制定した「産業振興条例」に基づき、本市の有形無形の資源のPRに努めながら企業誘致活動を実施し、活力ある産業の育成と雇用の場の拡大に努めます。

【建設部関係】

〔道路整備〕

市道整備については、総合計画に基づき進めておりますが、今後も地域からの要望を踏まえ、危険度や緊急性等を勘案しつつ、計画的に進めます。

国庫補助事業の地方道路整備臨時交付金事業として中央線道路改良工事、観光線道路舗装工事、栃の木六本杉線道路改良工事、田沢湖橋樑耐震補強工事を実施します。また、市単独起債事業として豪雪対策、過疎対策、辺地対策及び臨時地方道整備事業で市道改良工事を予定しております。

〔都市計画街路事業・まちづくり交付金事業〕

岩瀬北野線整備は、事業認可期間を1年間延長し、道路改良等事業の早期完成を目指します。

まちづくり交付金事業については、平成19年度、駅東地区において道路、公園、多目的広場の工事を中心に事業を推進して参ります。

〔仙北市都市計画マスタープランの策定〕

旧角館町と旧田沢湖町の都市計画マスタープランを見直し、総合計画を実現する具体的アクションプランとして「仙北市都市計画マスタープラン」の策定に着手します。

〔下水道事業〕

平成18年度に引き続き田沢湖石神、造道、中生保内地区、角館西野川原、上菅沢、中川原地区を整備し地域の水質保全に努めます。

平成18年度末見込みの市全体の公共下水道整備率(整備面積÷認可面積)は51.3%であり、水洗化可能人口も10,705人となっているものの、水洗化人口は5,937人、水洗化率も55.5%であることから、水洗化資金支援制度の活用等もPRしながら水洗化の促進に努めます。

〔集落排水事業〕

田沢地区では、平成18年度より一部工事に着手しており、平成19年度は処理場の建設に着手する予定です。既存の集落排水処理施設についても適正な管理を行い、住民の良好な生活環境の向上に努めます。

〔合併処理浄化槽事業〕

公共下水道事業、集落排水事業等の計画区域以外で汚水の集合処理に適さない地域においては、合併処理浄化槽の整備を進めます。

平成19年度からは、循環型社会形成推進交付金を汚水処理施設整備交付金に一本化し、「浄化槽市町村整備推進事業」を進めます。

【企業局関係】

〔水道事業〕

角館地区では、石綿セメント管更新工事を2路線と配水管新設工事を4路線、それに浄水場の急速ろ過機設備更新事業及び白岩簡易水道浄水場天日乾燥池等築造事業、田沢湖地区では、石綿セメント管更新工事として導水管敷設替と田沢及び潟簡易水道浄水場の集中監視システム装置化事業、西木地区では、北部地区簡易水道基幹改良事業で石綿セメント管更新工事と下桧木内地区統合簡易水道整備事業で配水管改良工事及び北部地区統合簡易水道整備事業で比内沢浄水場の集中監視設備化事業を予定しています。

〔温泉事業〕

湯量確保については昨年の12月中に、水沢温泉の協力により水沢温泉郷に新たな引湯を開始しており、湯量の安定確保が図られました。

平成19年度は、老朽化が著しい水沢温泉郷にある3棟の分湯槽の改築工事を予定しています。

【教育委員会関係】

〔学校建設事業〕

角館統合小学校建設事業は、平成18年度に引き続き工事を行い、平成20年4月開校に向けて推進していきます。

神代小学校建設事業については、平成19年度に基本設計、実施設計業務を行い、平成20年度からの工事着手に向けて推進していきます。

〔学校教育〕

平成19年度の新入学児童及び生徒の予定人数は、小学校215人、中学校259人です。

児童の安全、安心対策として、学校、地域の皆さま、関係機関との連携を強化し、安心して通学できる環境を整えます。

いじめ、不登校などの未然防止や早期対応のため、教育現場の連携と家庭との連絡を図り、正面から対応する事を徹底し、問題行動の予防と早期発見、再発防止に努めます。

〔生涯学習〕

これまで田沢湖地区、角館地区で実施していた放課後児童健全育成事業を、新たに西木地区の西明寺小学校で開設する予定です。

生涯学習推進の今後5年間の指針となる仙北市社会教育中期計画を策定し推進します。

〔文化財保護〕

草薙家住宅の維持管理を国庫補助事業で行うとともに、松本家住宅屋根の修繕、岩橋家下屋部分の改修工事を予定しています。

天然記念物「角館のシダレザクラ」保存事業は6ヵ年継続事業で、平成19年度が最終年度となり、23本の生育環境改善工事で終了し、その実績を報告書としてまとめます。



角館小学校完成予想図



市民の手で
成功させよう!



秋田わか杉国体

君のハートよ位置につけ 2007 第62回国民体育大会



軟式野球 (成年男子)
9/30 ▶ 10/3



カヌー
スラローム・
(ワイルドウォーター)
9/30 ▶ 10/3



スキー (アルペン)
終了しました



馬術
10/5 ▶ 9



デモスホ競技
デュアスロン
9/2

秋田わか杉国体 仙北市実行委員会

本大会開催まで**181日** ◇カヌー・軟式野球・馬術競技 ◇デュアスロン(デモンストレーション) (4月1日現在)

第62回国民体育大会 馬術競技リハーサル大会

- 大会名 第62回国民体育大会馬術競技リハーサル大会
- 期 間 6月2日(土)～3日(日)
- 会 場 かくのだて特設馬術競技場

日 程	競技種別	競 技 種 目
6月2日	成年男子	馬場馬術競技・標準障害飛越競技
	成年女子	自由演技馬場馬術競技・二段階障害飛越競技
	少 年	リレー競技・ダービー競技
6月3日	成年男子	スピードアンドハンディネス競技
	成年女子	トップスコア競技
	少 年	馬場馬術競技



軟式野球競技



- 大会名
第58回県民体育大会兼
第62回国民体育大会秋田県大会
- 期 間
7月14日(土)～15日(日)
- 会 場
仙北市落合運動公園落合野球場

一般 A	大仙市大曲球場	大仙市
	大仙市サン・スポーツランド協和野球場	大仙市
	大仙市営仙北球場	大仙市
一般 B	横手市平鹿野球場	横手市
	横手市大森野球場	横手市
	横手市大雄運動公園野球場	横手市
成 年	仙北市落合運動公園落合野球場	仙北市
	大仙市八乙女球場	大仙市

カヌー競技

- 大会名
第58回県民体育大会カヌー競技会
- 期 間
5月中旬を予定
- 会 場
玉川特設カヌー競技場



選手みなさんに、熱い声援をよろしくお願ひします!!

仙北市に伝わる 伝統行事・小正月行事

松葉・相内の裸参り



毎年2月第3日曜日に無火災を祈願する西木町松葉、相内の裸参りが2月18日に行われました。

今年は5人の若者が参加。桧木内川の清流で身を清め、わらで編んだ「けんだい」を腰につけ、白足袋にわらじ履きでかけ声勇ましく集落内を走り、一気に旭山に駆け登り、金比羅宮に無火災を祈願。腰の「けんだい」と結びひもを切ったわらじを神木に結えつけ、お神酒をいただき下山しました。



小正月行事 中里のカンデッコあげ

中里塞之神の小正月行事として伝えられ、毎年、旧暦の1月15日に行われている「中里のカンデッコあげ」(国記録選択無形民俗文化財・県指定無形民俗文化財)が、3月4日の夜、西木町中里集落で行われました。



この「カンデッコ」とは、朴の木で作った小型の鎌のことで、このカンデッコと胡桃の木で作った男根を注連縄の両端に結んで一対にし、これを神木である桂(市指定天然記念物)に豊作や縁結び、家内安全など、その年への願いを込めて投げ掛けます。狙いどおりに掛かると願いが叶えられると言われ、掛かったものをはずして栗や柿などの果樹に掛けると、多くの実を結ぶと伝えられています。

当日は、カンデッコを肩に掛けた地域の男性が神事に臨んだ後、桂のより高いところを狙って投げ掛けました。帰るときには、桂に掛かったカンデッコを外して持ち帰りました。



生保内地区の小正月行事「なるか」



生保内地区に伝わる小正月行事「なるか」が、3月4日、市役所田沢湖庁舎前駐車場で行われました。

当日は、時折強い風の吹く天候でしたが、正月に飾られたしめ飾りや門松などのお焚き上げも無事行われ、また、なるか保存会のみなさんにより温かいそばなどが参加者に振る舞われました。今年は雪不足のため雪遊びはできませんでしたが、子どもたちは配られた花火を楽しんでいました。

最後にホラ貝と太鼓が響き始めると、わら松明をもった方々が会場を練り歩き、五穀豊穡と無病息災を祈願しました。

美しい日本の歴史的風土100選に角館の武家屋敷

古都保存法施行40周年を記念し、次世代に継承すべき美しい日本の歴史的風土が良好に保存されている全国の事例を選定する「美しい日本の歴史的風土100選」に本市角館が選ばれ、3月2日に東京都内で認定証の交付がされました。

この選定には全国から698件の推薦があり、本県からは角館を含む3件が推薦されました。選定では100選の他、特別枠として世界文化遺産指定地域等に指定されている奈良県斑鳩町等47件や準100選として北海道札幌市等116件も選定されました。

選定には、武家町の佇まいが残されていることその他、町並みを守る会や自主防災会等地元のみなさんが積極的に保存活動を展開している点も大きな要因となりました。

これを契機に更に歴史的風土が、地域の皆さんによって守り伝えられ、より素晴らしいものへ育まれていくことを期待したいものです。



認定書を受け取る石黒市長

定住人口3万人を目指して 定住対策懇談会

本市では昨年策定した「仙北市総合計画」で、主要課題として「定住対策プロジェクト」を重点プロジェクトの一つとし、定住人口3万人のまちづくりを推進しています。

これを受け、本市の定住対策を多面的に検討し定住促進に役立てようと、2月28日、角館町樺細工伝承館を会場に「定住対策懇談会」の第1回会議が開催されました。

委員は公募を含む12名で構成され、平成20年度末までの任期中、定住人口の確保、若者の定住対策、子育て支援対策、団塊の世代受入等について審議することとしています。

今回委員に任命された方々は、下記のとおりです。(敬称略)

浦山清悦(田沢・座長)・下田三千雄(白岩・座長代理)・三浦陽一(神代)・大石美貴子(小勝田)
鈴木重憲(上桧木内)・伊藤悟(生保内)・五井隆芳(小館)・村上新子(桧木内)・千葉薫(生保内)
門脇彰一(小山田)・境田幹正(下菅沢)・永山仁(西長野)



おめでとうございます 白寿(99歳)のお祝い

2月19日に角館町岩瀬の白旗正二さん、2月21日に角館町山谷川崎の黒澤喜一さんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からそれぞれお祝いと花束が贈呈されました。



ゲートボールやグラウンドゴルフ、鮎釣りも現役という元気な白旗さん



牛の世話が生きがいと元気に話す黒澤さん

花葉館入湯者130万人達成

平成8年4月にオープンした角館温泉「花葉館」の入湯者が3月11日、130万人に達しました。

記念の130万人目となった大仙市協和稲沢の佐川幸子さんは、花葉館のお湯がお気に入り、いつも花葉館を訪れ温泉を楽しんでいる常連さんということです。

記念セレモニーとして、前後賞の大仙市栗沢の草薙利美さん、角館町雲然の鈴木光男さんと、石黒市長、花葉館の高橋義男社長とともにくす玉を割って祝い、佐川さんには花束と記念品の「花葉館ペア宿泊券」が贈られました。



左から、草薙さん、鈴木さん、佐川さん、石黒市長、高橋社長

仙北市角館消防団 「消防庁長官地域活動表彰」受賞

2月20日、東京都港区虎ノ門にある日本消防会館において「平成18年度消防団地域活動表彰式」が開催されました。

全国の都道府県から24消防団が受賞され、仙北市角館消防団が武家屋敷を災害から守るため、消防署・自主防災会・地域住民と共に文化財保護に取り組み、貢献されていることが高く評価され、消防庁長官地域活動表彰を受賞しております。



新舞踊民踊大賞全国大会で2部門金賞受賞

2月24・25日の2日間、宮城県仙台市の電力ホールで行われた、第15回新舞踊民踊大賞全国大会(日本新舞踊民踊芸能協会主催)に、近藤進さん(田沢湖)が出演しました。近藤さんは、新舞踊個人成年の部と新舞踊団体の部に出場し、両部門で金賞に輝きました。

5月4日には、角館町「はっぱん館」で、近藤さんの役名である「星進之介」の花形襲名公演と銘打った大衆劇場の開催を予定しています。



春山親交会で体育館ワックス掛け

3月2日、ボランティアで春山親交会のみなさんが田沢交流センターの体育館に、ワックス掛けをして下さいました。

春山親交会では、12月から3月までの間、グラウンドゴルフの練習を体育館で行っていることから「自分たちができることをしよう」と、会員13人のみなさんが参加いたしました。



ボランティアの方々が梅の木の^{せん}剪定作業

3月15日、シルバー人材センター生保内班の方々が、ボランティアで生保内公園の梅の木の手入れを行いました。

当日は12名の会員が参加し、木の若返りや病虫害防除、開花や結実の促進のために、老化した枝や無駄な枝を取り除き樹形を整える作業を行いました。

参加者からは「これで綺麗な梅の花が咲くぞ」といった声が聞かれました。





体操を実践し、高齢者の方も健康に

3月10日、(社)生命の貯蓄体操の本部から栗田貞子先生を講師に迎え、角館武道館で講習会が開催されました。

日ごろ、各道場で週1回集まり、体操を実践している田沢湖会(大石貴志子会長)の会員40名が参加しました。講習会では「丹田呼吸法」と「気の導引法」をつかった日本式気功養生術として、内臓のマッサージができるすばらしい体操であることを実技を通して、ていねいにじっくり学んだ一日でした。

高齢者の方など、どなたでもできる無理のない健康法です。(膝や腰の痛い人も大丈夫)あなたも参加してみませんか。

連絡先(電話44-2170大石)

田沢湖高原雪まつり

2月23日から25日までの3日間、たざわ湖スキー場特設会場で田沢湖高原雪まつりが開催されました。

会場には、秋田県のヒーローで子どもたちに大人気の「超神ネイガー」やネイガーの敵「ホジーネ」、歌舞伎でこれを演じると大入りとなるなど縁起物とされる「連獅子」の雪像などが作られ、夜にはライトアップされました。



和楽器兄弟ユニット「安藤兄弟」と田沢湖龍神太鼓のみなさん

24日夜には、和楽器兄弟ユニット「安藤兄弟」

と田沢湖龍神太鼓の演奏や大仙市中仙のドンパンレディースによるドンパン踊り、角館の火振りかまくら、西木町上桧木内の紙風船上げが披露されると観客から大きな拍手が送られました。また、ゲレンデでは幻想的ないまつ滑走や迫力のある火の輪くぐり、最後には花火が打ち上げられ雪まつりを盛り上げました。また、25日には、子どもたちに大人気の超神ネイガーショーが行われ、子ども連れの家族で賑わいました。



駒ヶ岳をバックにステージ上で来場者を迎える連獅子

仙北市民スキー大会

2月18日、仙北市体育協会(菅原陽三会長)主催の仙北市民スキー大会が、スノーワールドタザワで開催され、アルペン・スノーボード(大回転)、クロスカントリーに約130人が出場しました。



クロスカントリー男子・中学校部活の部で優勝した菅原選手

当日の優勝者

敬称略・()内は所属

アルペン男子 小学校1年 古郡勇太(角館東小学校) 小学校2年 酒出拓望(田沢湖jrスキー) 小学校3年 須田忠厚(生保内小学校) 小学校4年 鈴木智仁(角館jrスキー) 小学校5年 小松葵(神代小学校) 小学校6年 加藤清志(田沢湖jrスキー) 中学校一般 伊藤豊(生保内中学校) 中学校部活 中島英(生保内中学校) 一般A 高橋充(角館スキー連盟) 一般B 千葉隆 **アルペン女子** 小学校1年 小野凌華(生保内小学校) 小学校2年 畠山綾音(田沢湖スポーツ少年団) 小学校4年 高田真衣子(田沢湖スポーツ少年団) 小学5年 菅原由貴(田沢湖スポーツ少年団) 中学校部活 佐々木彩 **スノーボード男子** 佐々木一弥(生保内中学校) **クロスカントリー男子** 小学校1年 永山敦也(西長野小学校) 小学校2年 菅野優人(生保内JRC) 小学校3年 若松龍貴(上桧木内スポーツ少年団) 小学校4年 吉田謙也(生保内小学校) 小学校5年 大石雅幸(神代XCスポーツ少年団) 小学校6年 津嶋泰正(神代XCスポーツ少年団) 中学校一般 大石隆寛(生保内中学校) 中学校部活 菅原一斗(角館中学校) 一般B 鈴木勇 一般C 松田朝生 **クロスカントリー女子** 小学校1年 茂木ほのか(西長野小学校) 小学校2年 鈴木雅(生保内JRC) 小学校3年 阿部瑞姫(上桧木内スポーツ少年団) 小学校4年 比嘉花南(生保内JRC) 小学校5年 古村里緒(桧木内ラピッツ) 小学校6年 田口綾子(桧木内ラピッツ) 中学校一般 嶋村奈津美(生保内中学校) 中学校部活 鈴木有南(生保内中学校)

108年間ありがとう 上桧木内小学校閉校式

仙北市立上桧木内小学校(田口桂校長、児童25人)の閉校式が、3月18日、同校体育館で行われ、地域の方々や卒業生、歴任教職員など約350人が出席しました。

設立以来、3,000人余りの卒業生を輩出してきた上桧木内小学校が108年の歴史を閉じ、4月から桧木内小学校と統合し、新たなスタートを切ることになります。

閉校式では、初めに石黒直次市長が「みなさまにとって何事にも代え難い寂しさであり、断腸の思いであると同時に、愛惜の念も深いものがあると拝察いたしますが、築き上げてきた上桧木内小学校の歴史と伝統は、未永く同窓生や地域のみなさまの心の中に受け継がれ生き続けるものと思います。子どもたちが新しい環境のもとで更に精進を重ね、未来を担う人材になられることをご期待申し上げます」と式辞。また、田口校長からは「行事にも一丸となって取り組み、少人数とは思えない感動的な一瞬を演出してくれました。そういう子どもたち、そして保護者、地域の方々と時と場所を同じくさせていただいた私たち職員は本当に幸せでした」と、あいさつがありました。



地域の方々や卒業生、歴任教職員を前にあいさつする田口校長



「上桧木内小学校ありがとう」で発表する児童25人

教室には、学校行事を撮影した懐かしい写真や思い出の品などが展示され、当時を思い出すかのように見入っていました。また、グラウンドでは「上桧木内小学校閉校記念 108年間ありがとう」のロゴが入った紙風船があげられ、参加者はいつまでも見つめていました。



「108年間ありがとう」と書かれた紙風船が舞い上がりました



上桧木内小学校閉校記念実行委員会の鈴木重蔵委員長



懐かしい写真を見入る参加者

来賓のあいさつに続き、この14日に卒業した6年生5人と1年生から5年生まで20人、計25人の児童が「上桧木内小学校ありがとう」と題して、一人ひとりが上桧木内小学校での思い出や感謝の言葉を述べ、最後に、参加者全員で校歌を斉唱すると、こらえきれずに涙を拭う人の姿も見られました。



こらえきれずに涙を拭う参加者

上桧木内小学校主なできごと

- 明治31. 5 上桧木内尋常小学校設立
- 昭和22. 4 上桧木内小学校と改称
- 31. 9 町村合併により西木村となる
- 46. 1 学校給食開始
- 46. 11 校歌制定される
- 62. 12 全国健康準優良学校賞受賞
- 平成 4. 8 日本水泳連盟水泳活動優秀小学校全国表彰受賞
- 10. 4 校訓「瞳さわやかに 望みたからかに」を設定
- 10. 7 創立100周年記念式典・祝賀会・記念碑除幕式を盛大に実施
- 14. 11 優良PTA文部科学大臣表彰受賞
- 17. 9 町村合併により仙北市となる
- 仙北市立上桧木内小学校となる
- 18. 2 仙北市誕生記念式典で和太鼓演奏と歌披露
- 18. 7 みんなでエキデン～Ｑちゃんに挑戦！
- 18. 11 「上桧木内小学校108年間ありがとうの鐘」除幕式
- 18. 12 大晦日に鳴らそう「ありがとうの鐘」
- 19. 3 108年の歴史を閉じる

豊かな人間性をはぐくむ学校教育の推進に努めて

(2月～3月)



◎59期卒業生114名 学舎を巣立つ!!

3月3日(土) 厳肅さと華やかな雰囲気の中で、平成18年度(第59期)卒業生114名が学舎を巣立っていきました。卒業生の進路状況は表の通りです。

進路担当者によると、今年度の進路の特色は 大学進学者の割合増 就職内定率100%達成 県外就職者数の割合増 10数年ぶりに自衛隊合格者がでたこと と分析しています。仙北市出身の就職希望者16名は地元企業に8名、県内に2名、県外に6名就職となりました。

卒業生が後輩にあてた合格体験記から、その一部をご紹介します。

○医療に携わる職業に就くことは幼い頃からの私の夢でした。怪我をして病院へ行った時に診療放射線技師という職業を知り興味を持つようになりました。また、私は親に負担をかけずに勉強することができる就職進学を希望していました。……家に結果が届いたのは夜の7時でした。緊張して震える手で封筒を開けた瞬間、合格という文字が見えました。このときの嬉しさは一生忘れないと思います。就職進学をするためには、2つの受験を乗り越えなければなりません。そして、決まってからが本当に大変だと思います。しかし、最後までやり遂げた時、大きな達成感が得られ、自信にもつながると思います。自分の夢に向かって頑張ってください。

○私は中学生の頃に身体が弱い祖父の身の回りの世話をしたことがきっかけで介護福祉の仕事に就きたいと考えるようになりました。……合否が決まるまでの2週間は、心臓が破裂するかと思うくらい不安でした。合格発表当日、職員室に行き先生から合格したことを知らされ、周りにいた先生方からも「おめでとう」と言われ、安心と嬉しさのあまり泣いてしまいました。私はこの時の気持ちを絶対に忘れません。…介護福祉と聞いて、高齢者の世話と思う人も多いでしょう。しかし、介護福祉とは生活に支障がある人の援助です。高齢者だけでなく、赤ん坊なども対象となるのです。私はこの受験の苦しさ、合格の喜びを胸に多くの人々と日常生活を共に歩みたいと思っています。

進路先	進学就職者数
国公立四大	1
私立四大	7
国公立短大	5
私立短大	25
専修学校等	41
進学者数	79
公務員	3
県内就職	17
県外就職	14
就職者数	34
その他	1
総計	114
卒業者数	114



◎冬季国体開会式プラカード隊への礼状届く!!

時下 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

昨日までおこなわれました秋田スキー国体では開会式の折り、貴校生徒様に本県のプラカードを担当していただきありがとうございました。大変素直な生徒様で感動いたしました。当日は学校名だけを確認しておりましたので氏名もわかりませんが記念に撮りました写真を添付しております。本人へお渡し願えないでしょうか。誠に勝手ではありますが、よろしくお取り計らい願います。

最後になりますが、貴校のますますのご発展をお祈り申し上げます。

平成19年2月14日 (財)長崎県体育協会 スポーツ振興課

奈良県・大阪府からも頂いております。

仙北市包括支援センターをご利用ください！

65歳以上の高齢のみなさんを地域ぐるみで支えるための拠点として、平成18年4月に仙北市包括支援センターを設置しています。

みなさんがいつまでも自分らしく住み慣れた地域で生活していけるよう、介護予防や権利擁護のこと、福祉や医療に関する相談など、さまざまなことに対応しますので、悩みや疑問は一人で抱え込まずに、まずは地域包括支援センターにご相談ください。

なお、支援の内容や連絡先など、詳しいことは広報4月号と同時に配布した「大仙市・仙北市・美郷町の 地域包括支援センター 利用の手引き」をご覧ください、仙北市包括支援センターを積極的にご利用ください。

仙北市包括支援センター

仙北市田沢湖生保内字浮世坂20 TEL0187(43)9071

◆◆◆◆出稼ぎ互助会の制度が変わります◆◆◆◆

秋田県の出稼労働者数は、昭和46年度をピークに減少し、平成18年度には、2,354人とピーク時の約3.2%まで減少しております。

また、出稼ぎ互助会員の登録者数も著しく減少しており、平成18年12月には2,000人を割っております。

こうしたことから、この度、県の出稼ぎ対策の見直しが行われることになり、この一環として平成19年度から互助会制度についても見直しを行うこととなりました。

◎新たな互助会制度について

- ・見舞金は、出稼ぎ者が、不幸にも災害等に遭われて亡くなられたり、後遺障害が残った場合とし、最高50万円（後遺障害については、障害の状況により給付額が異なります）が給付されます。
- ・これまで実施されていた、地元紙の送付（1事業所に2人以上の出稼ぎ者がいて「お届けハガキ」を2名以上出された事業所の方々に限って送付）は廃止します。
- ・出稼ぎ相談については、これまで国庫補助事業で配置されていた北海道1名、関東2名、大阪1名、名古屋2名の出稼労働者相談員は平成18年度をもって廃止することとし、平成19年度からは、関東地区（東京事務所）に1名を配置し、継続します。
- ・互助会の会費は、現行の800円から500円に引き下げられます。
- ・健康診断については、各市町村によって取り扱いが異なっておりますが、仙北市としては、今までどおり実施する方向で検討いたしております。

◎現行の互助会制度について

- ・現行制度における出稼ぎ互助会の会員登録や更新は、平成19年3月31日をもって終了しました。平成19年4月1日からは、新しい制度に移行いたします。
- ・現行の互助会の会員で、平成19年4月1日から平成20年3月31日までの有効期間がある方々は、就労期間における従来のサービス（地元紙の送付、見舞金の給付）を受けることができます。ただし、就労前健康診断を受けていない方々の給付金については2分の1に減額されます。

■問合せ

(財)秋田県ふるさと定住機構出稼援護室 TEL 018(889)8605
〒010-1413 秋田市御所野地藏田3-1-1 (秋田テルサ内) FAX 018(889)8606

秋田県産業経済労働部雇用労働政策課 調整・職業対策班 TEL 018(860)2332
〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1 FAX 018(860)3833

仙北市産業観光部商工課 労政係 TEL 0187(43)3351
〒014-0318 仙北市角館町中町36 FAX 0187(54)4102

花宵道中（宮木あや子）
 ほしいあいたいすきいれて（南綾子）
 ミハスの落日（貫井徳郎）
 ティッシュペーパー・ボーイ（有吉玉青）
 九月の恋と出会うまで（松尾由美）
 青に候（志水辰夫）
 ひらがな日本美術史 7（橋本治）
 京都夢幻記（杉本秀太郎）
 五〇〇〇年前の日常（小林登志子）
 片目の猿（道尾秀介）
 火の旅（日和聡子）
 わたしたちに許された特別な時間の終わり（岡田利規）
 風は山河より 第四巻（宮城谷昌光）
 落葉 他12篇（ガブリエル・ガルシア＝マルケス）
 たちの悪い話（バリー・ユアグロー）
 ナンバー9ドリーム（デイヴィッド・ミッチェル）
 映画でクラシック！（西村雄一郎）
 石の肺（佐伯一麦）
 日本語は天才である（柳瀬尚紀）
 おさるのサヤカはお母さん（河野光治）
 氷上の光と影（田村明子）
 今すぐ乗りたい！「世界名列車」の旅（櫻井寛）
 哲学者というならず者がいる（中島義道）
 阿川弘之全集 19巻（阿川弘之）
 不動心（松井秀喜）
 ミサイル防衛（能勢伸之）
 新書で入門 ジャズの歴史（相倉久人）

ワインと外交（西川恵）
 CD 花の名前／かわうそ（向田邦子）
 CD だだだ坂／大根の月（向田邦子）
 ぬるい眠り（江國香織）
 14歳の本棚（北上次郎篇）
 明治天皇 一・二（ドナルド・キーン）
 夜は満ちる（小池真理子）
 欲しいのは、あなただけ（小手鞠るい）
 アルツハイマーを知るために（佐藤早苗）
 恋愛小説（新潮社編）
 エトロフノ恋（島田雅彦）
 ロリキタ。（嶽本野ばら）
 瑠璃色の石（津村節子）
 食べる女（筒井ともみ）
 ジャンピング ベイビー（野中柊）
 秘密の花園（三浦しをん）
 マイ・ストーリー（山本容子）
 心に緑の種をまく（渡辺茂男）
 大統領特赦 上・下（ジョン・グリシャム）
 氷の城で熱く抱いて 上・下（サンドラ・ブラウン）
 毒魔（G・M・フォード）
 蒼天の拳 16（原哲夫）
 レストアガレージ²⁵¹ 22（次原隆二）
 コンシェルジュ 8（いしぜきひでゆき）
 火災調査官ナナセ 6（橋本以蔵）
 アキハバラ@DEEP 5（石田衣良）
 グ・ラ・メ！ 1（西村ミツル）

学習資料館からお知らせ

【新着AV紹介】

アニメ ドラえもん「のび太の日本誕生」「のび太の創生日記」「のび太と銀河超特急」計3巻
 「ちびまる子ちゃん全集」全10巻
 映画 「北の零年」「父と暮らせば」「博士の愛した数式」
 「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」
 貸出をしております。

田沢湖図書館だより

今月のおすすめ

「すべてを否定しない生き方」

雅楽以外の分野でも幅広く活躍している著者が、ふだん考えていることを語ります。男の生き方や雅楽の世界まで、幅広い世界が広がっていきます。

（東儀秀樹著 ロングセラーズ）



「いちごとおひさま」

太陽がでてこないの、いちごたちは赤くなれません。そこで、みんなでおひさまの家を探しに行くことにしました。いちごたちの表情がかわいい絵本です。

（真木文絵著 学習研究社）

新着図書紹介

- 最後の職人伝（塩野米松）
- 戦場の二一ナ（なかにし礼）
- チエちゃんと私（よしもとばなな）
- カレーの雑学（井上岳久）
- 小児科を救え（千葉智子）
- かげろう（藤堂志津子）
- きれいは楽しい（嶋田真理子）
- ことばの宝箱（押阪忍）
- 下流志向（内田樹）
- これで失敗しない家庭菜園（藤田智）

4月の休館日

2日（月）9日（月）16日（月）
 23日（月）29日（昭和の日）
 30日（月）

巻き寿司・寒天作り講習会

3月11日に角館広域交流センターで実施された「巻き寿司と寒天作り講習会」では、講師から材料の割合や巻き方のコツなど、家庭で楽しみながら作れるアイデアを教えていただきました。参加者の方からは、「これからの行楽の季節に子どもと一緒に作ってみたい」という感想も聞かれました。

今回の講座には100人を超える市民の皆様からの参加申し込みがあり、電話がつながらず大変ご迷惑をおかけいたしました。角館公民館では、今年度はできるだけ早い時期に何回か「巻き寿司講習会」の講座を行いたいと考えております。時期や場所につきましては広報やナビでお知らせいたしますので、よろしくお願いいたします。



ベルマーク運動にご協力ください

1960年から始まったベルマーク運動に、公民館も参加出来るようになりました。これにより、市内の3公民館(田沢湖・角館・西木)でもベルマークを集めます。

ベルマーク運動は、活動の一部がへき地学校や養護学校等に教育援助資金として寄付される、社会的に非常に優れた運動です。

皆様のご協力をお願いします。

出来栄のほどは？



2月27日(火)かたくり館を会場に「男の料理教室」が開催されました。今年は暖冬ですが、鍋の季節にちなみ「鱈鍋」と「タコのしゃぶしゃぶ」を作りました。

鱈鍋用あわせ味噌の味や作り方に興味したり、しゃぶしゃぶ用のタコを、刺身並みの厚さに切ってしまったりしながらも、無事に調理は終了。味も抜群でした。



～田沢湖総合開発センターを中心に活動しているサークルをご紹介します～

舞踊民舞教室

今年の広報せんぼく1月号に、「田沢湖の近藤進さん。全国股旅舞踊大会初のダブル優勝」という記事が掲載されました。この舞踊民舞教室に集まったのは、この記事を読み、地元こんな素晴らしい人がいるならばと立ち上がったメンバーです。

近藤先生の大胆で華麗な踊りに、最初は只々魅入っていただけのメンバーも練習を始めて早3ヶ月目。上達とはいえませんが、大分体が動くようになってきました。

健康のため、美容のため、趣味のため...目的は色々ですが、今は毎週1回の練習を楽しみにしています。

来月5月5日(土)角館はっぴん館にて発表会を行います。直前まで練習を積み、精一杯踊りますのでどうか皆さん見に来てください。

また一緒に踊る参加者も随時募集しています。

参加希望者及び発表会の問合せは、西野(43-1161)までお願いします。



ホームソーイング(洋裁)教室

元々田沢湖公民館主催で実施していた活動ですが、自主活動として独立しました。現在は毎週水曜日、田沢湖総合開発センターを会場に活動しています。

現在の参加者は13人。初心者からベテランまで和気藹々とした雰囲気ですが、一つ一つ丁寧に縫い合わせ、しっかりとした洋服などを完成させています。

夏場は家の仕事が忙しいという参加者が多いため、冬場中心の活動となっています。そのため今季はまもなく解散となりますが、また来冬には元気に集まって活動を始める予定です。

参加を希望される方は、藤田(43-1264)までお願いします。





年金制度改正のお知らせ

(平成19年4月実施分)

●65歳以降の老齢厚生年金の繰下げ制度

平成12年改正で60歳代後半の在職老齢年金の制度が導入されたことから、老齢厚生年金の繰下げ支給の制度が廃止されておりましたが、改めて支給開始年齢の繰下げが行えるようになります。

老齢厚生年金の受給権を有する人で、66歳に達する前に老齢厚生年金の請求をしていなければ、支給の繰下げを申し出ることにより、政令で定める額が加算されます。

ただし、65歳に達したときに老齢給付を除く他の年金給付の受給権者であったときや、66歳に達するまでの間に老齢給付を除く他の年金給付の受給権者となったときは、支給の繰下げを申し出ることはできません。

また、施行日前に老齢厚生年金の受給権を有している人(原則として昭和17年4月1日以前生まれの人)は対象となりません。

●70歳以上の被用者の老齢厚生年金の給付調整

70歳以上で在職している人に、現行の60歳代後半の在職老齢年金の仕組みが適用されます。総報酬月額相当額と老齢厚生年金基本月額の合計額が48万円を超えた場合、超えた額の1/2相当額について、老齢厚生年金が支給停止されます。ただし、厚生年金保険料の負担はありません。

また、施行日において70歳以上の人(昭和12年4月1日以前生まれの人)は適用されません。

●離婚時の厚生年金の分割制度

平成19年4月1日以後に離婚等をした場合において、離婚等をした当事者間の合意または裁判手続きにより按分割合を定めたときに、その当事者の一方からの請求によって、婚姻期間等の保険料納付記録を当事者間で分割することができる制度です。

●遺族年金の見直し

- ・65歳以上の遺族年金受給者について、ご自身の老齢厚生年金を全額支給したうえで、遺族年金から差額分が支給される仕組みになります。
- ・中高齢寡婦加算の支給対象が、夫の死亡時に40歳以上65歳未満の妻(子のいない場合に限り)となります。
- ・子のいない30歳未満の妻への遺族厚生年金は5年間の有期給付となります。

仙北市の医療費(1月診療分)

●国 保

世帯数	6,900戸
被保険者数	14,933人
(老人保健以外)	10,947人
総医療費	16,247万8千円
1人あたり医療費	14,842円

●老人保険

加入者	5,611人
総医療費	29,047万3千円
一人あたり医療費	51,768円

●福祉医療

受給者	3,511人
個人負担への助成額	1,775万3千円
1人あたり助成額	5,056円

平成19年4月から70歳未満の人は、入院した時の窓口での支払いが自己負担限度額までとなります

① 平成19年4月から

70歳未満の人が入院したとき、平成19年3月までは、医療費の3割分を1度窓口で支払い、その後申請により自己負担限度額を超えた分が高額療養費として支給されましたが、平成19年4からは「限度額適用認定証」を医療機関に提示すると、高額療養費相当額を除いた自己負担限度額までの支払いで済むことになります。(ただし、食事代、寝具代などは除きます)

② 手続きはこうなります



【交付手続きに必要なもの】 国民健康保険証、印鑑

【交付受付場所】 市民課国保年金係、各地域センター総合窓口課、各出張所

※認定証は国民健康保険税の滞納のない世帯だけに交付されます。国民健康保険税を滞納している人は、これまでどおり窓口で医療費の3割を全額支払ったあと、高額療養費の支給申請をすることになります。

自己負担限度額(月額)

所得区分	3回目までの限度額	4回目以降※
一般	80,100円+(医療費-267,000円)×1%	44,400円
上位所得者	150,000円+(医療費-500,000円)×1%	83,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※過去12か月間に、1つの世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額。

～例えば～

○入院時の医療費が50万円かった場合(一般の人の場合)

自己負担分(3割) $500,000円 \times 3割 = 150,000円$

自己負担限度額 $80,100 + (500,000円 - 267,000円) \times 1\% = 82,430円$ ←

	平成19年3月まで	平成19年4月から
医療機関の窓口で支払う額	150,000円(自己負担分)	82,430円(限度額までを負担)
高額療養費	15万円-82,430円=67,570円 が申請によりあとから支給されます	15万円-82,430円=67,570円 は国保から医療機関に支払われます

■問合せ: 仙北市市民課 国保年金係 TEL(43)3307

春期粗大ごみ回収のお知らせ

「粗大ごみ」を次の日程で「回収」します。ルールとマナーを守り、各集積所へ出してくださいようご協力をお願いします。

【日程・時間】 午前8時までに各集積所へ出してください

地区／グループ	第 1	第 2	第 3	第 4	第 5
田 沢 湖 地 区	4 / 9 (月)	4 / 16 (月)	4 / 2 (月)		
角 館 地 区	5 / 17 (木)	5 / 30 (水)	6 / 7 (木)	6 / 7 (木)	5 / 30 (水)
西 木 地 区	5 / 23 (水)	5 / 24 (木)	5 / 25 (金)	5 / 21 (月)	5 / 22 (火)

【出し方について】

- 粗大ごみには、マジック等で必ず町内名・集落名と名前を記入してください。
(記入のないものは回収できません)
- 可燃性粗大・不燃性粗大に分けて出してください。
- ストーブ等、燃料を使用しているものは油や灰を完全に抜き取ってください。
- じゅうたん、こたつ掛け等は幅1.2m以内に切断し、折りたたんでしばってください。
- ガラス・鋳物の部品・木製家具・木製建具等の金具は取り外してください。
- 小型家電品(掃除機等)のコードは付け根から切断してください。
- ひっこし等で多量の粗大ごみは、廃棄物処理業者へ依頼するか、環境保全センターへ直接搬入してください(有料)

【市で回収できないもの】

農機具類・バイク・車の廃部品等・温水器・ボイラー・ホームポンプ ・モーター類・リヤカー・ドラム缶・長尺屋根トタン・旧型ミシン・ホームタンク ・バッテリー・パイプハウスの骨組・ステンレス製品全般・浴槽	鉄くず処理業者・販売店 にご相談ください。
廃家電(テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・パソコン)	小売店又は家電リサイクルセンター TEL0120-537915に お問い合わせください。
古タイヤ	販売店かガソリンスタンド にお問い合わせください。
燃料、オイルの入った缶・ガスボンベ・消火器・薬品類・農薬等	販売店で処理方法をご 相談ください。
スプリング入りマットレス、ソファ・たたみ	産廃業者か販売店にお 問い合わせください。

※塩化系プラスチック(波ライト等)は、切断又は砕いてごみ袋に入れ、不燃ごみの日に出してください。

【市で回収できないもの】の詳しい処分先などについては、下記までお問い合わせください。

仙北市環境保全センター TEL(54)3305／田沢湖地域センター TEL(43)1147
環境防災課(角館庁舎) TEL(43)3308／西木地域センター TEL(43)2200

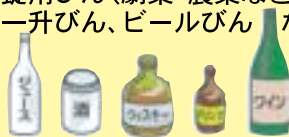
平成19年4月より

リサイクルできる「ガラスびん」の回収が始まります 分別に御協力下さいますようお願いいたします

- ◇リサイクルできるガラスびんの回収は **月1回** で、使用するゴミ袋は「資源ゴミ袋」です。
- ◇回収日は「ごみカレンダー」に従ってください。

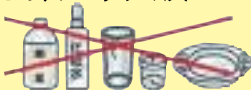
ガラスびんの分け方

- 資源ゴミ袋に入れるガラスびん(リサイクルできるガラスびん)
飲み物や食べ物が入っていたびん
ジュース、カップ酒、ウィスキー、ドリンク剤
錠剤びん(劇薬・農薬など除く)、ハチミツ
一升びん、ビールびん など



月1回のびん回収日
に出してください。

- もえないゴミ袋に入れるガラスびん(リサイクルできないガラスびん)
もえないゴミ回収に出して下さい。
薬びん(口に入れる物以外)、化粧品のびん、ほ乳びん
離乳食のびん(強化剤入りのため)、コップ、灰皿
皿ガラス、油びん など



●ごみステーションに出す前に **注意**

1. キャップをとる

2. 洗う



- ※ガラスびんのふたで、金属製のものはあき缶の収納袋へ、プラスチック製のものは燃えるごみへ出してください。
- ※手で外せない注ぎ口、金具、ラベルなどは付いたまま構いません。

お願い

- ※びんの中にもものを入れないでください。
- ※資源ゴミ・不燃回収日はごみカレンダーを良く確認して出してください。
- ※異物の入ったリサイクル出来るガラスびんや割れたびんは、もえないゴミ袋に入れて、不燃物回収日に出してください。
- ※**ビールびん・一升びん**は酒屋さんに出しても構いません。

■問合せ／ 仙北市環境保全センター TEL(54)3305

介護保険事務所からのお知らせ

介護保険料が年金から天引きされているみなさんへ

～仮徴収について～

仮徴収とは：介護保険料は住民税の課税状況等によってその年度に納める金額が決まります。住民税は6月に決定となるため、介護保険料の年額の確定は7月になります。そのため、4月・6月・8月は確定保険料での徴収ができませんので、前年度の年額をもとにした仮の保険料での徴収となります。このことを仮徴収といいます。

※該当する方には4月上旬に仮徴収額のお知らせを発送しますのでご確認ください。

※7月に介護保険料の年額が決まった後は、年額から仮徴収額を差し引いた額を10月・12月・2月支給の年金から3回に分けて徴収(本徴収)することになります。

仮 徴 収			本 徴 収		
4月	6月	8月	10月	12月	2月
2月の保険料と同額が天引きされます。	前年度の年額をもとに前期分(4月から8月分)が年額の約半分となるように計算した額が天引きされま		7月に決定した年額から仮徴収額を差し引いた額を3回に分けて天引きされます。保険料段階が前年度から変わると本徴収で調整されるため、仮徴収と比べ金額が大きく変わる場合があります。		

※65歳以上で、介護保険料が年金から天引きされていない方については年額の決定後、7月中旬に送付される納付書で納めることになります。(口座振替を申し込んでいる方は口座から引き落としになります)

問い合わせ： 介護保険事務所 保険管理班 TEL0187-86-3911
仙北市福祉事務所 長寿子育て課長寿いきがい係 TEL43-2281

4月は 軽自動車税の納税月です

軽自動車税の納期限は、5月1日です。
期限内に忘れずに納めましょう。

納税通知書は4月19日ごろの発送予定です。

身体障害者手帳等を受けている方は、その障害の区分及び程度により減免制度がありますので、納税通知書が届いてから4月24日までに申請してください。

■ 減免申請受付場所: 仙北市役所税務課、角館・西木両地域センター、各出張所

■ 申請に必要なもの: 減免申請書(減免申請受付場所にあります)、運転免許証の写し、車検証の写し、身体障害者手帳の写し、印鑑、軽自動車税の納税通知書

■ 問合せ: 仙北市税務課市民税係
TEL(43)1117

4月1日から固定資産税 課税台帳等の縦覧をします

市税務課では、平成19年度固定資産税の課税の基礎となる価格や課税内容などを前もって知ってもらうため、土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧、固定資産課税台帳の閲覧を次のとおり行います。

手数料は、縦覧期間中であれば、縦覧・閲覧とも無料です。

■ 縦覧期間

4月1日(日)～5月31日(木)

8:30～17:00(土、日、祝日を除く)

■ 縦覧場所

・市税務課(田沢湖庁舎)

・角館地域センター総合窓口課

・西木地域センター総合窓口課

閲覧については市税務課、角館地域センター総合窓口課、西木地域センター総合窓口課、神代、田沢、桧木内、上桧木内各出張所

■ 問合せ:

仙北市税務課 固定資産税係
TEL(43)1117

水道料金振替日 ▶4月25日(水)

品目横断的経営安定対策

◇ 加入手続きが始まりました ◇

対象農業者 認定農業者(4ha以上)
集落営農組織(20ha以上)

経営規模要件には、中山間地域の地域特例や所得水準の所得特例等がありますので、関係機関にご相談ください。

対象農産物 生産条件不利補正対策(麦・大豆)
収入減少影響緩和対策(米・麦・大豆)

加入手続き 米・大豆作付者
(平成19年4月1日～6月30日)

問合せ

秋田農政事務所地域第四課 TEL0187(63)3220

仙北市産業観光部農政課 TEL0187(43)2206

JA秋田おばこ営農企画課(各営農センター)

ボランティア・市民活動や地域づくり活動を支援します

秋田県では、公益の増進を目的として、民間の自発的な活動と地域づくりに関する取り組みや活動に資金を交付します。

■ ボランティア・市民活動支援助成金【ボランティア資金】

事業名	活動内容	助成対象経費	限度額
調査・研究事業	県外の先進地の活動を調査・研究(1団体3人まで)	研修会等参加負担金、宿泊旅費、報告書作成費 ほか	200,000円
器材整備事業	活動に必要な器材購入(個人的に使用するものや消耗品は除きます)	散水機、プランター、教材類 ほか	200,000円 (3年に1回) H17・18年度に助成を受けた団体は対象外

■ 元気なふるさと秋田づくり活動支援事業【元気あきた資金】

事業名	活動内容	助成対象経費	限度額
イベント等	地域に根ざした新たなイベントを立ち上げたり、既存のイベントをパワーアップしたい	会場使用料、パンフレット等作成費、通信運搬費、事務機リース料、消耗品 ほか	事業費の1/2以内 但し、限度額は1,000,000円
講演会等	地域のあり方を考えるための学習会などを開きたい	講師謝礼金、講師旅費、資料作成費、会場使用料 ほか	200,000円

予算の状況によっては今年度最後の募集となりますので、秋以降の事業も応募してください。

同一年度内の助成は一団体につき一事業のみです。

■ 募集期限: 5月10日(木)

■ 申込、問合せ: 仙北地域振興局 地域企画課
大仙市大曲上栄町13-62 TEL0187(63)5114
ホームページ <http://www.pref.akita.lg.jp/npo/>

市営住宅入居募集

■募集期限:4月13日(金)まで

■募集住宅:

住宅名	住所	規格	階数	月額家賃	月額駐車料金
菅沢住宅 3-41	角館町菅沢42-61	2LK	3階建の 3階部分	15,600円から 25,900円 (所得額による)	駐車場なし
菅沢住宅 6-75	角館町菅沢46-1	3DK	3階建の 2階部分	16,300円から 27,100円 (所得額による)	駐車場なし
松葉住宅 西-201	西木町 桧木内字松葉247-3	2LDK	2階建の 2階部分	35,000円 (駐車料金1台分含む)	1,000円 (2台目より)

入居時に月額家賃の3ヶ月分の敷金を納付していただきます。

暖房器具は屋外給排気式(FF式等)又は電気ストーブを使用していただきます。

申込は1世帯1戸限りです。

■入居資格

次の～までの条件にすべてあてはまること。但し、松葉住宅については及びの条件を付さない。

現に同居し、又は同居しようとする親族(婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚姻の予約者を含む)があること。又は、単身者の場合60歳以上であること。

月額所得が200,000円以下であること。但し、小学校就学前の子供がいる世帯は268,000円以下であること。

現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。市税を滞納していない者であること。

■選考方法

応募者多数の場合、書類審査のうえ公開抽選を行います。

抽選日時…4月20日(金)午前10時

抽選場所…西木庁舎 開発センター2階 農林研修室

■入居時期:5月1日(火)から入居可能です。

■申込方法

申込書に必要事項を記入し必要書類を添えて、募集期間内に提出すること(当日必着)。

提出先及び申込書設置場所

西木庁舎 都市整備課、田沢湖地域センター
地域振興課、角館地域センター地域振興課

添付書類

入居希望者の住民票謄本1通(省略事項の無いもの・婚姻予定者等は各1通)

入居希望者全員の所得証明書各1通(学生は除く)又は市県民税世帯証明書

入居希望者全員の前年度分納税証明書各1通(学生は除く)

■問合せ:仙北市 建設部 都市整備課
住宅公園係 TEL(43)2295

仙北市ミ二統計2月

■人口	男	15,073人
■	女	16,925人
■	計	31,998人
■世帯数		10,845世帯
■出生		17人
■死亡		46人
■結婚		5組
■転入		25人
■転出		46人
■火災		0件
■交通事故(うち死傷者)		13件(20人)
■飲酒運転違反者		2人
■ゴミ処理量(うち資源ゴミ)		859.1t(54.6t)
■建築確認件数		11件
■農地転用件数		0件

4月の心配ごと相談日

社会福祉協議会による心配ごと相談日の日程です。気軽にご利用ください。

角館地区 (社会福祉協議会角館支所)	4月5日(木) 13:00～16:00 4月12日(木) 13:00～16:00 4月19日(木) 13:00～16:00
角館出張相談 (市役所角館庁舎西側庁舎)	4月26日(木) 13:00～16:00
生保内地区(総合開発センター)	4月4日(水) 13:00～16:00 4月18日(水) 13:00～16:00
神代地区(神代出張所)	4月11日(水) 13:00～16:00
西木地区(社会福祉協議会西木支所)	4月16日(月) 10:00～12:00

どの地域の会場でも相談に応じます。

■問合せ:仙北市社会福祉協議会 TEL(52)1624 / FAX(55)1815

善意 ありがとうございます

(2月受付分)

社会福祉協議会へ…

一般寄付

- ・角館町芸能ボランティア連絡協議会
- ・田中相道さん(上新町)

香典返し寄付

- ・佐藤秀夫さん(角館東前郷字下道)
- ・田村剛さん(門屋字六本杉)
- ・坂本慶治さん(生保内字大谷地)
- ・佐藤駿一郎さん(小勝田中川原)
- ・田口修さん(生保内字男坂)
- ・武藤英樹さん(桧木内字下田)

- ・菅次子さん(桧木内字松葉)
- ・草彌久さん(生保内字上堂田)

角館寿楽荘へ寄付・慰問・ボランティア…

- ・天理教仙北北支部婦人会
- ・小松槇子さん(裏町)
- ・菅原八重子さん(八割)

清眺苑へ善意・奉仕・慰問…

- ・鈴木敏子さん(生保内字武蔵野)
- ・J Aつくし会
- ・卒田もみじ会女性部

お誕生おめでとうございます

氏名	保護者	住所
高橋 杏璃	健	生保内字武蔵野
森 春奈	正行	生保内字男坂
檜尾 禾南	勝志	上菅沢
藤元 結彩	忍	岩瀬
佐々木 祐奈	喜行	川原寺前
戸部 杏咲	史之	小勝田中川原
金谷 花乙	頼輝	小勝田下川原
金谷 希里	頼輝	小勝田下川原
茂木 杏奈	俊則	西長野桂渕
小林 奏太	秀太	雲然下町屋
鈴木 蒼來	邦尚	雲然碓前田
鈴木 美咲	匡尚	上桧木内字大地田
藤澤 真優	和明	桧木内字松葉
福岡 ひなの	光	西明寺字梨子木台
高橋 諒真	誠	小渕野字小白川
石郷岡 紗	大	西荒井字荒田

(2月届出分・敬称略)



おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
佐々木 昭三	78	田沢字瀧前
田中 政隆	81	生保内字上滝沢
松田 護峰	21	生保内字武蔵野
松田 蓮八	1ヶ月	生保内字武蔵野
大沢 昭徳	69	生保内字武蔵野
佐々木 力ヤ	83	生保内字源佐エ門野
田口 キエ	79	生保内字沼田
佐藤 エシノ	88	小松字寄合
照井 静世	90	角館東前郷字中関
伊藤 ケサ子	77	角館東前郷字赤平
佐藤 妙廣	85	角館東前郷字赤平
小瀧 倉廣	72	神代字街道南
高倉 ヒフミ	60	梅沢字大石野
廣嶋 浩太郎	79	中菅沢
草彌 傳次郎	85	水ノ目沢
茜谷 榮之助	90	上野
藤邑 シケノ	87	上野
竹林 ウタノ	91	岩瀬
伊保 セイ	88	下新町
木谷 繁三郎	80	西勝楽町
佐々木 一美	84	田町上丁
藤原 啓司	82	田町上丁
藤枝 キミエ	54	山谷川崎高屋
菅原 トモエ	89	小勝田中村
昌山 ヤエ	92	西長野川下田
鈴木 千ヨ	82	西長野野田
石郷岡 秋雄	82	西長野月見堂
石郷岡 昭榮	73	雲然碓
高橋 八マノ	74	雲然碓
芳賀 環優	88	広久内下中川原前田
布谷 三雄	49	上桧木内字中泊
浅草 彌三	89	桧木内字中島
武利 徳治	60	桧木内字小滝
系藤 久治郎	97	桧木内字松葉
櫻井 ヲミ	93	桧木内字高屋
阿部 竹子	77	桧木内字下田
佐々木 清キ	103	西明寺字梨子木台
高橋 茅子	75	西明寺字佐曾田
高橋 タケノ	58	門屋字上川原
高橋 ハル	97	門屋字六本杉
石郷岡 長一	95	門屋字六本杉
	87	上荒井字田屋
	75	小渕野字赤ハケ
	87	西荒井字中野
	84	西荒井字荒田

(2月届出分・敬称略)

4 Calendar 月-April-

1 日	
2 月	母子手帳交付(田)
3 火	
4 水	
5 木	健康教室(体力測定他)(角) 1歳6ヶ月児・3歳児健診(対象:H17 9月生 / H15 8 ~ 9月生)(田)
6 金	健康教室(体力測定他)(角) 1歳6ヶ月児・3歳児健診(対象:H17 9月生 / H15 8 ~ 9月生)(神)
7 土	田沢湖刺巻湿原ミズパショウまつり(~ 5/5)
8 日	
9 月	子ども開放日(角) 母子手帳交付(角)
10 火	乳児相談(対象:H18 4月・9月生)(角)
11 水	健康教室(気功体操)(角) 予防接種(ポリオ生ワクチン)(田)
12 木	献血 乳児健診(対象:H18 6 ~ 7月・11 ~ 12月生)(田)
13 金	2歳6ヶ月児歯ッビー教室(対象:H16 8 ~ 10月生)(神)
14 土	
15 日	かたくり群生の郷(~ 5/3)
16 月	母子手帳交付(西) 予防接種(ポリオ生ワクチン)(角)
17 火	乳児相談(対象:H18 4月・8月・9月生)(田)
18 水	ピッカブー赤ちゃん会(角館交流センター) 予防接種(BCG・三種混合)(田)
19 木	乳児健診(対象:H18 12月生)(角)
20 金	健康教室(3B体操)(角) 角館の桜まつり(~ 5/5) 2歳6ヶ月児歯ッビー教室(対象:H16 8 ~ 10月生)(田)
21 土	
22 日	
23 月	子ども開放日(角) 母子手帳交付(角) 予防接種(BCG・三種混合)(西)
24 火	予防接種(BCG・三種混合)(神)
25 水	健康教室(気功体操)(角) 予防接種(BCG・三種混合)(角)
26 木	2歳6ヶ月児歯ッビー教室(対象:H16 8 ~ 10月生)(西)
27 金	献血 乳児健診(対象:H18 6 ~ 7月・11 ~ 12月生)(西)
28 土	
29 日	
30 月	

【実施場所】(田)...仙北市田沢湖健康増進センター (角)...仙北市健康管理センター
(西)...西木保健センター (神)...仙北市就業改善センター
(松)...松木内地区公民館 (紙)...紙風船館 (西地)...西木地域センター

市立角館総合病院検診のご案内

子宮がん・卵巣腫瘍・乳がん、肺がん検診を病院で希望される方は、申し込み、検診場所は「市立角館総合病院」です。

田沢湖地区、西木地区、角館地区のどなたでも検診を受けることができます。ただし、田沢湖地区、西木地区で行う検診車による集団検診と両方を受けることはできませんので、ご注意ください。

子宮がん・卵巣腫瘍・乳がん検診について

【対象年齢】

○子宮がん・卵巣腫瘍検診...20~39歳までの女性(毎年検診)
40歳以上で、平成19年度中に偶数年齢になる女性(2年に1回の検診)

○乳がん検診...40歳以上で、平成19年度中に偶数年齢になる女性(2年に1回の検診)

【日程】 5月8日~7月 9月~11月 月曜・木曜(週2回)

1日に検診できる人数 8人程度

生理終了直後をお勧めします。

【検診当日の受付時間】 12:00~12:30

【検診料金】 子宮がん・卵巣腫瘍検診 1,300円
乳がん検診 700円
(国保加入者、70歳以上、生保受給者は無料)

18年度に検診対象であった方で、申し込んでも病院の都合により受診できなかった方は、直接市立角館総合病院にご相談ください。

肺がん検診について

マルチスライスCTによる検診です。これは、市立角館総合病院が全県に先駆けて導入したもので高精度の検診が可能です。1人20秒以内で検診ができます。

【対象年齢】 40歳以上

【日程及び時間】 5月8日~7月 9月~10月

火曜・金曜 受付 15:00~16:00

検診 15:00~17:00

月曜・木曜 受付 17:00~18:00

(6月のみ) 検診 17:00~19:00

【検診料金】 2,000円

(国保加入者、70歳以上、生保受給者は無料)

★★申し込み方法★★

市立角館総合病院に直接お申し込みください。

検診対象者調べに記入しただけでは、申込みになりませんので、ご注意ください。

【予約受付期間】

子宮がん・卵巣腫瘍検診・乳がん検診

4月3日~11月29日

肺がん検診

4月3日~10月29日

【予約受付時間】 9:00~15:00

【予約、申込】 市立角館総合病院 総務企画課

TEL(54)2111

電話でお申込の際は、最初に「仙北市の検診です」と話し、検診名・氏名・生年月日・住所・保険種別を伝えてください。

外来では受け付けておりませんので、ご注意ください。

検診は、継続して受けることをお勧めします

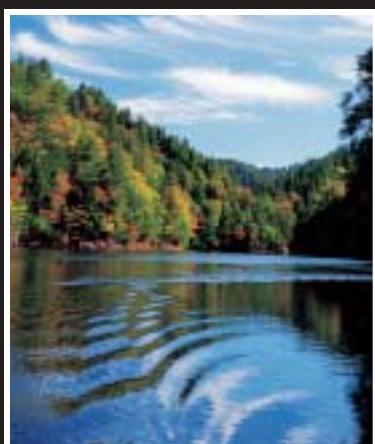
地域きらめき写真 コンクール

平成19年3月20日に秋田岩手広域地域連携観光交流推進協議会(仙北市、北秋田市、雫石町)主催の、地域きらめき写真コンクール審査会が樺細工伝承館にて行われました。

観光資源に恵まれたこの地域の魅力あふれる写真を募集したところ、全国から189点の応募があり、いずれ劣らぬ力作揃いの作品に審査員たちは頭を悩ませつつ、最終的に23点の入賞作品を選びました。最優秀賞及び優秀賞3点の受賞者及び作品は次のとおりです。



最優秀賞(秋田岩手広域地域連携観光交流推進協議会長賞)
「咲き誇る」熊谷仁志(秋田市)



優秀賞(北秋田市長賞)
「錦秋の太平湖」岩谷眞(岩手県)



優秀賞(仙北市長賞)
「冬の湯治場」高橋幸治郎(仙北市)



優秀賞(雫石町長賞)
「夕映えの一本桜」大坪時次郎(岩手県)

各イベント開催・施設オープンのお知らせ

刺巻湿原ミズパショウまつり

期間 4月7日(土)～5月5日(土)

お囃子披露 4月15日(日)・21日(土)
22日(日)・28日(土)
29日(日)・30日(月)

時間 午前10:00から2回公演
午後 1:00から3回公演

餅つき 4月15日(日)・21日(土)
28日(土)・29日(日)

時間 午前10:30より



むらっこ物産館

【お問い合わせ TEL(47)2205】

期 間:4月14日(土)～11月23日(祝)(7月2日定休)

営業時間:9:00～17:00

場 所:かたまえ山森林公園向かい

田沢湖ハーブガーデン「ハートハーブ」

【お問い合わせ TEL(43)2424】

期 間:4月8日(日)～11月4日(日)

営業時間:9:00～17:00

場 所:田沢湖畔(春山)

※4月7日オープン時、最初のお客様には記念品贈呈

4月7日・4月8日は各先着100名にハーブグッズ贈呈